

# 2003年12月議会で 下水道料金が値上げされます

## 下水道事業の概要

大垣市の下水道事業は昭和30年3月に事業認可を得てすすめられてきました。平成14年度末には、人口普及率69.0%で約10万2千人の市民が使用できるようになりました。

平成21年度には市街化区域のほとんどを下水道整備する予定で、完了時には人口普及率82.0%で約12万2千人の市民が下水道を使用できるようになります。

週末処理場（大垣市浄化センター）では年々の整備拡大による下水流入量の増加に加え、平成14年度、15年度の2か年で水処理施設の増設工事を実施しています。また、伊勢湾の閉鎖性水域の富栄養化防止のため、処理場の高度処理化への対応など、今後取り組むべき課題にも迫られています。そのほか、供用開始から40年以上が経過し、老朽化した施設の改築更新、設備修繕などの事業を控えています。

## 使用料値上げの理由

- ・使用料収入の伸び悩み

長期の景気低迷や節水意識の浸透や生活様式の変化によるもの

- ・使用料収入が、施設整備や維持管理費の増加、下水道債の元利償還額の増加に追いつかない
- ・使用料が低いため汚水処理経費は使用料で賄うという原則が守られておらず、一般会計繰入金が増加している

資料1 財政計画と経営状況の推移

(単位：千円) 税込

区 分		実 績				計 画			
		平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	実績計	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	実績計
支 出	支出計(A)	2,561,630	2,698,467	2,860,814	8,120,912	2,995,000	3,015,950	3,125,050	9,136,000
	維持管理費(a)	590,676	588,659	601,450	1,780,786	694,000	672,850	680,150	2,047,000
	資本費	1,970,954	2,109,808	2,259,364	6,340,126	2,301,000	2,343,100	2,444,900	7,089,000

収 入	収入計		2,561,630	2,698,467	2,860,814	8,120,912	2,995,000	3,015,950	3,125,050	9,136,000	
	用 料 (B)	下 水 道 使	現行	938,335	1,042,419	1,060,000	3,085,754	1,078,000	1,091,000	1,104,000	3,273,000
			改定(案)	—	—	—	—	1,341,000	1,358,000	1,374,000	4,073,000
			増減	—	—	—	—	263,000	267,000	270,000	800,000
	繰 入 金	一 般 会 計	現行	1,578,295	1,656,048	1,800,814	5,035,158	1,917,000	1,924,950	2,021,050	5,863,000
			改定(案)	—	—	—	—	1,654,000	1,657,950	1,751,050	5,063,000
増減			—	—	—	—	▲263,000	▲267,000	▲270,000	▲800,000	

経 営 状 況	年間有収水量(C)		14,953 k m <sup>3</sup>	15,199 k m <sup>3</sup>	15,450 k m <sup>3</sup>	45,602 k m <sup>3</sup>	15,830 k m <sup>3</sup>	16,100 k m <sup>3</sup>	16,400 k m <sup>3</sup>	48,330 k m <sup>3</sup>
	処理原価(A/C)		171.3 円/m <sup>3</sup>	182.8 円/m <sup>3</sup>	191.0 円/m <sup>3</sup>	181.8 円/m <sup>3</sup>	189.2 円/m <sup>3</sup>	187.3 円/m <sup>3</sup>	190.6 円/m <sup>3</sup>	189.0 円/m <sup>3</sup>
	内維持管理費(a/c)		39.5 円/m <sup>3</sup>	38.7 円/m <sup>3</sup>	38.9 円/m <sup>3</sup>	39.1 円/m <sup>3</sup>	43.8 円/m <sup>3</sup>	41.8 円/m <sup>3</sup>	41.5 円/m <sup>3</sup>	42.4 円/m <sup>3</sup>
	使用料回 収率(B/A)	現行	38.4%	38.6%	37.1%	38.0%	36.0%	36.2%	35.3%	35.8%
		改定(案)	—	—	—	—	44.8%	45.0%	44.0%	44.6%
	使用料単 価(B/C)	現行	67.7 円				67.7 円			
		改定(案)	—				84.3 円			
20 m <sup>3</sup> /月使 用料(税抜)	現行	1,500 円				1,500 円				
	改定(案)	—				1,700 円				

〔経営指標〕

- 汚水処理原価 (円/m<sup>3</sup>) = 汚水処理費 / 年間有収水量 …… 汚水 1 m<sup>3</sup>を処理するために必要な費用。経営の効率性を示す指標。
- 使用料回収率 (%) = 使用料収入 / 汚水処理費 × 100 …… 汚水処理に要した費用 (使用料対象) に対する使用料の充当率を示す費用経営の健全性を示す指標。
- 使用料単価 (円/m<sup>3</sup>) = 使用料収入 / 年間有収水量 …… 有収水量 1 m<sup>3</sup>当りの使用料収入。使用料の水準を示す指標。
- 20 m<sup>3</sup>/月の使用料 …… 使用料単価とともに、使用料の水準が具体的に比較できる指標。

資料2 使用水量別下水道使用料比較（1ヶ月、税抜）

使用水量	現行	改定後	増額	改定率
20 m <sup>3</sup>	1,500円	1,700円	200円	13.3%
30 m <sup>3</sup>	2,000円	2,400円	400円	20.0%
40 m <sup>3</sup>	2,500円	3,100円	600円	24.0%
50 m <sup>3</sup>	3,000円	3,800円	800円	26.7%
500 m <sup>3</sup>	27,500円	39,300円	11,800円	42.9%

※資料1・2とも、9月議会資料をもとに作成